

活動概要

犯罪被害者等支援を進展していくために、保健福祉専門職の立場から、支援のノウハウや仕組みを検討し、提供していく活動を行っている。地方公共団体職員や大学教員、当事者で組織され、調査研究や、意見交換会等の開催を随時行っている。

活動内容

活動・研究・委託テーマ	科学研究費の実践活動研究の一環として、地方公共団体職員等の福祉保健専門職と立ち上げた犯罪被害者支援の団体活動
対象となる地域・企業等	全国
活動学生（ゼミ・学年等）	随時、被害者支援に関心のある者
連携時期	2014年11月頃～現在
学外への広報方法	メーリングリスト
連携内容	不定期に会合を開催し、今後の日本における保健福祉専門職による犯罪被害者支援を活発化していくための意見討議と啓発活動を行っている。また、司法関係の他機関との意見交換（警察庁犯罪被害者等支援室、法テラス本部、日本弁護士会、看護師協会、精神保健福祉士協会、社会福祉士会、全国被害者支援ネットワークなど）を開催し、支援にあたっての連携強化を目指している。社会福祉士、および精神保健福祉士等が被害者支援に携わることができる基盤構築を目指している。
成果	2016年4月に施行された第3次犯罪被害者等基本計画に、私たちが希望してきた福祉専門職活用について言及された。

研究者・研究グループからの「ひとこと」

性暴力、殺人等犯罪はもちろんのこと、児童虐待からDV、高齢者虐待、財産被害、ハラスメント、ストーカー、ヘイトクライム、人身売買、交通事故、プライバシー侵害、いじめ等、世間をにぎわしている事件事故はたくさんあります。しかし、それらの被害者の包括的な相談支援体制の構築は道半ばです。被害にあっても、一市民として市民の保健福祉サービスを利用しつつ、生活再建が可能となるような相談体制を充実を願って、保健福祉の現場の者と共に立ち上げた有志の団体です。御関心のおありの方は御連絡をお待ちしております。

活動内容PR(活動の様子・参加者の声等)

過去の主な活動：

- ・地方公共団体の犯罪被害者等総合対応窓口の相談状況の全国実態調査を行った。
- ・全国の地方公共団体向けの犯罪被害者等相談支援マニュアルを作成し配布した。「犯罪被害者等相談支援マニュアルはじめて担当になったあなたへ〈行政職員編（第一版）〉」

※詳細は、以下のホームページ参照。

<http://kurashien.net/>

※御意見は、以下まで御願います。

[hanzai.higai2016@gmail.com](mailto:hanzai.higai2016@gmail.com)

活動の一環で行った調査結果と、作成した相談支援マニュアルについて、神戸新聞等で取り上げて頂きました。

自治体の犯罪被害者相談窓口  
8割超「利用ゼロ」  
(神戸新聞NEXT・11/06)

